

広報

きずな

平成28年1月5日 発行

編集発行

芦北町社会福祉協議会

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-1

(きずなの里内)

TEL:0966-86-0294

HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>



秋空の下
芦北町もやい祭りを開催!!



冬号の主な内容

- もやいまつり
 - 共同募金配分金事業
 - デイサービス事業
 - 御休み処の紹介
 - 小地域福祉推進事業
 - 芦北町ボランティア連絡協議会「まちかど花植え運動」
 - 香典返し及び一般寄付
 - 地域福祉推進セミナーの開催
- など



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ノルディックウォーキング体験



餅つき



杉本肇氏基調講演



ステージ部門



美味しいものがいっぱいのお祭り

田の浦荘エイサークラブ



葦北鉄砲隊



柏木敏治氏



計石保育園

保健センター



11月8日(日) 芦北町もやい祭りを開催しました。本年は、合併10周年を記念して会場を女島活力推進センターに移し、いつもとは一味違った祭りとなりました。開会式では、主催者挨拶の後、芦北町をはじめ、関係機関の来賓挨拶、地元代表者挨拶、湯浦中学校赤星さんによる作文の発表がありました。次に、杉本肇氏による基調講演が行われ、その後、場所を野外に移し、葦北鉄砲隊による演武でステージ部門がスタートしました。田の浦荘エイサークラブや柏木敏治氏、計石保育園、葦北ひよっご笑福会、やうちブラザーズ、保健センターの皆さんにご協力いただき、会場が笑顔に包まれました。

また、地元の方たちのバザー販売や民生児童委員による餅つき、敷地外周で行われたノルディックウォーキング、お楽しみ抽選会など来場者の皆さんが楽しまれ、盛会のうちに終わることができました。

レクリエーションをとおして
住民同士のつながりづくり

地区の10月20日(火)湯東
の高齢者公民館にて交流
の交流会は、対象にこの
地域の推進員さん
が企画し、毎年実施さ
れていきます。
当日は、20名ほどが
集まられ、体操やレク
リエーションを楽しま
れました。会場は、終
始笑顔に包まれて笑
いだ。絶えませんでした。



他県に学ぶ
えびの市が取り組む“地域福祉”

10月6日(火)道川
内西地区の地域福祉活
動推進員さんが年に一
度の先進地視察研修に
行われました。
研修は、えびの市社
協より市の概要と堀
浦・榎田・湯田自治会
の取り組みについてそ
の明瞭な説明を聞き
、地域に於ける認知
症、介護の現状等
や自治会加入の状況
について加入の状況
にたいして意見交換
を行いました。
有意義な研修と
なりました。



食べて★笑って★おしゃべりして
ふれあい・いきいきサロンで
“いきいきお口”

11月に伏木氏・宮
崎をおおい招き、歯
科衛生士の先生に
方にお話を伺い、健
やかな生活を送る
ために、歯の健康
を守る方法を説明
し、参加者の皆さ
んは、真剣に話を
聞いていました。



地域の宝★人づくり
山都町で学ぶ“地域福祉”

11月27日(金)地域
福祉活動推進員・地
長・民生児童委員を
対象に山都町社協視
察研修を実施しまし
た。
当日は、山都町社
協の取り組みと白
土地区の現状や地
域の発展について
の説明があり、山
都町の現状や地域
の発展について、山
都町社協の取り組み
を聞き、山都町社
協の取り組みを聞き
ました。





10月24日(土)し
ろやまスカイドーム
において、芦北町自
立支援協議会主催で
「あしきた障がい福
祉フォーラム」が開
催されました。
当日は、車椅子の
元氣配達人柳岡克子
様をお招きし、「生
きている喜び」を演
題とした講演と、ス
ポーツ・レクリエー
ション(以下、ス
ポ・レク)体験が行
われました。

障がいについて
理解を深める
障がい福祉フォーラム



本会では、共同募
金配分金事業の一環
として、スポ・レク
の一部を担当しまし
た。スポ・レクは、
すべての種目におい
て、障がいのあるな
しに関わらず楽しめ
るよう配慮されてお
り、参加者の皆さん
が楽しまれていまし
た。



親子で過ごす
ふれあいの旅
親子の一日旅行

10月25日(日)共
同募金配分金事業の
一環として、ひとり
親世帯を対象とした
親子の一日旅行を
実施しました。今年
は、高千穂牧場とグ
リーンパークえびの
に行き、39名の親子
が参加されました。
高千穂牧場では、
いろいろな動物とふ
れあい、グリーン
パークえびのでは、
コカ・コーラ工場の
見学を行い、オート
メイション化された
工場に驚いている様
子でした。



アンケートには、
「ひとりで運転する
と疲れるので、今日
はゆつくりできて楽
しかったです。」
「今年で最後です
が、なかなか連れて
行けないのでこの旅
行を頼りにしていま
した。これからも続
けてください。」な
どの感想があり、楽
しく過ごすことがで
きました。



悪戦苦闘!
バウムクーヘンづくり

11月14日(土)町内の
小学生を対象に市野瀬地
区において地域間交流を
目的とした子どもふれあ
い教室を開催しました。
区長の宮下様から歓迎
の挨拶があり、市野瀬サ
ロンの一藤様のご指導の
下、バウムクーヘンを作
りました。火を起こし、
竹を両側から二人で持
ち、生地が垂れないよう
に常に回しながらじっく
り焼いていきます。焼い
ては塗りを繰り返してい
ると、あたりには良いに
おいが漂い始め、「おい
しそー」「早く食べたい
い」とはしゃぎながら調
理を楽しんでいました。



昼食には、地元の方
に作って頂いたカレー
と自分たちで焼いたバ
ウムクーヘンを地区の
方たちと一緒にいただ
きました。
参加した子ども達か
らは「熱かったけど楽
しかったです」「また来たい
です」との感想が聞
かれ、充実した一日を
過ごすことができたよ
うです。



走って★笑って★楽しんで
福祉スポーツ大会

11月20日(金) しろやまスカイドームにおいて町内の福祉施設・団体が一堂に会し、スポーツ・レクリエーションを通して交流を深め、健康の増進を図ることを目的に芦北町福祉スポーツ大会を開催しました。

この大会は、共同募金配分金事業で運営されており、毎年開催しています。本年度は町内の8施設、10団体、1保育園の参加がありました。ふれあい大玉ころがしや仮装大賞では、参加者の皆さんが楽しまれ、最後の車椅子を使った安全運転リレーでは各チーム一丸となり頑張っていました。



また、昼食時のアトラクションでは秀岳館高等学校の生徒さんによる雅太鼓が披露されました。芦北保育園の子ども達も参加し、最後には会場全体で盛り上がりました。

当日は、芦北高等学校福祉課の1年生もボランティアスタッフとして参加し、大会を盛り上げてくれました。

花が結ぶ、きずな

まちかど花植え運動

11月21日(土) 湯浦運動公園の国道3号線沿いの花壇において、「まちかど花植え運動」が芦北町ボランティア連絡協議会の主催により開催されました。

当日は40人ほどの人が集まり、スイセンとヒガンバナの球根を植えました。草を採る人、土を耕す人、球根を植えるための溝をつくる人、球根を植える人など参加者一人一人が、できることをしました。球根は、参加されたボランティアの方からたくさん頂きましたが、半分ほどまでしか植えられず、球根が集まりしだい、また開催することを決めました。

花が咲く頃には、3号線を通られる皆さんの目を楽ませてくださいることかと思いません。

芦北町ボランティアセンターでは、随時、ボランティアの登録を行っています。ボランティアに興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

ボランティアセンター

☎ 86-10294



大学生が現場実習に来ました

熊本学園大学社会福祉学科の学生さんが10月に約2週間、ソーシャルワーク実習として当協議会の事業について現場実習されました。



大学生
宮崎晃帆さん



きずなの里★百寿のお祝い

えとう まつえ
衛藤 満津衛 様

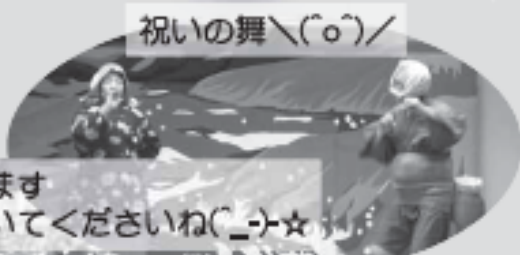


祝いの舞\(^o^)/

大好きなプリンをケーキ風にアレンジ!
一気にフューッと吹き消して(^3^)=3



おめでとうございます
いつまでも元気でいてくださいね(^-^)/☆



ケーキ入刀ならぬ、プリン入刀(≥0≤)/



写真で見る

デイサービス事業

喜びの舞?! 八幡荘★誕生会



(*~)v11月の誕生者の皆さんv(~*)

誕生者につられて職員までも・・・(^o^)



川元 オツネ 様



おすまし顔でパシャリ(・・・)だったハズが・・・

濱崎 スミエ 様

山元 マヨ 様

濱田 都 様

曲が流れると
ついつい、体が動いちゃいます





星野富弘美術館 御休み処のご紹介

皆さん、きずなの里内に食事ができる場所があるのをご存知ですか？
「星野富弘美術館御休み処」という名前で、お昼を食べたり、ゆっくり休憩ができるくつろぎの場になっています。
近くへお立ち寄りの際などは、是非お越し下さい。お待ちしております!!

- ★営業時間 : 午前10時から午後3時
- ★定休日 : 毎週木曜日 / 日曜日
- ★メニュー : 日替わり定食 (550円)
日替わり弁当 (450円)
コーヒー (250円) など



(↑ 写真はアジの大葉フライ定食 550円)



「コーヒー1杯からでもお気軽にどうぞ♪」

(← 星野富弘美術館の向かい側、この建物です)

香典返し及び一般寄付

本協議会に御芳志賜りました。ありがとうございます。

平成27年9月1日〜平成27年11月末受付分 (敬称略)

香典返し

【9月】

- | | | | | | |
|-------|------|----------|-------|-------|-----------|
| 山科 文雄 | 田浦町2 | (故山科文太郎) | 前田 利成 | 田浦町2 | (故前田 和子) |
| 楠本 重義 | 海浦2 | (故楠本 信子) | 永野 照男 | 小田浦5 | (故永野キミエ) |
| 浦川 敬次 | 小田浦6 | (故浦川スエノ) | 嶋中エイ子 | 田浦町1 | (故嶋中 勝美) |
| 濱崎さよ子 | 田浦町1 | (故濱崎 栄龍) | 浪邊キクノ | 小田浦7 | (故浪邊 巳酉) |
| 緒方 義治 | 大川内東 | (故緒方フミ子) | 山口 留美 | 米田 | (故佐々木 堅) |
| 山口 隆 | 湯川内東 | (故山口 和子) | 小崎 正継 | 女島西 | (故小崎 シズ) |
| 坂口 清一 | 道川内東 | (故坂口 ヤス) | 横山ウメ子 | 乙千屋 | (故横山 マサエ) |
| 前川ヨシエ | 田浦町4 | (故前川 長喜) | 塩地 寛 | 合志市須屋 | (故塩地 マサエ) |
| 染野 信子 | 花西 | (故堀 清吾) | 平野 春男 | 國見 | (故平野 ジュカ) |
| 平野スエノ | 吉尾 | (故平野 嘉市) | 橋本 裕信 | 湯南 | (故橋本 サエ) |

【10月】

- | | | | | | |
|--------|------|----------|-------|------|-----------|
| 松永 時義 | 田浦町1 | (故松永シツ子) | 石本フジエ | 田浦2 | (故石本 政行) |
| 白濱五九生 | 湯南団地 | (故白濱 行義) | 松下 恭一 | 花西 | (故松下 千里) |
| 内山 信一 | 大川内東 | (故内山スエ子) | 松崎セツ子 | 大野 | (故松崎 馨) |
| 元村 伸也 | 道川内西 | (故元村 一夫) | 的場千代子 | 高岡南 | (故的場 秀樹) |
| 柳迫 信哉 | 湯北 | (故柳迫 隆康) | 宮川 京子 | 諏訪 | (故宮川 勇) |
| 前樫 政信 | 米田 | (故前樫ヤス子) | 坂道 征一 | 小田浦2 | (故坂道 タツノ) |
| 笠本 優一 | 大川内東 | (故笠本 佳宏) | 寺川 美澄 | 宮崎 | (故寺川 ミセ) |
| 寺本タジユ子 | 計石西 | (故寺本ミツ子) | 屋森 久子 | 白木 | (故屋森 保) |
| 大矢 達雄 | 福浦 | (故大矢タケヲ) | 釜 久子 | 湯南 | (故釜 悟) |

【11月】

- | | | | | | |
|-------|--------|----------|-------|------|-----------|
| 元山 康史 | 小田浦2 | (故元山トミエ) | 竹下 伸寛 | 田浦2 | (故竹下トミエ) |
| 島田 博 | 田浦町2 | (故島田ケイ子) | 市川 良子 | 田浦1 | (故市川 信勝) |
| 山川ヒサエ | 湯南 | (故山川 一三) | 松永 松男 | 田浦町2 | (故松永ナミエ) |
| 勝田 シキ | 國見 | (故勝田 文代) | 吉永 敬 | 沖 | (故吉永マツエ) |
| 森田 登 | 湯南 | (故森田アサ子) | 松下 伸矢 | 豊岡 | (故松下 竹雪) |
| 宮下テル子 | 海路 | (故宮下 禎藏) | 田上 博行 | 國見 | (故田上 シメ) |
| 道園 一雄 | 大川内東 | (故道園 勝子) | 川口 和一 | 計石西 | (故川口 サチエ) |
| 山下 歳春 | 八代市中片町 | (故山下キミエ) | 橋口セツ子 | 國見 | (故橋口 清) |

一般寄付
芦北カラオケ会 / 花扇会



地域福祉推進セミナー



普段の生活で何気なく行っているコミュニケーション。このコミュニケーションには技術が必要だって知っていますか？人間関係が上手くいくと心が豊かになり、ものごとスムーズにいきます。そんなコミュニケーションについて学んでみませんか？

日時：平成28年1月31日（日） 10：00～11：30

講師：熊本県立大学総合管理学部教授 進藤 三雄 氏

演題：地域の活性化につながるコミュニケーション術

※参加を希望される方は、平成28年1月26日（火）までに下記の連絡先へお申し込みください。

【連絡先】総務課地域福祉係 ☎86-0294

講師：プロフィール

- ・熊本県立大学総合管理学部教授「社会コミュニケーション」担当
- ・日本コミュニケーション能力認定協会認定トレーナー
- ・NPO法人ヘルスコーチジャパン認定コーチ
- ・米国神経言語プログラミング（NLP）マスタープラクティショナー
- ・社団法人熊本県精神保健福祉協会認定カウンセラー



ふれあい交流まつり開催決定!!



と き：平成28年2月20日（土）

場 所：きずなの里

詳細は、近日公開！（^◇^）！



一人だけの金婚式～あなたへの金婚式～

【共同募金配分金事業】

一人だけの金婚式はふれあい交流まつりの中での開催となります



芦北町社会福祉協議会では、結婚後50年を夫婦揃って迎えることができなかった方に対し、これまでの労をねぎらい高齢者福祉の推進を図ることを目的に一人だけの金婚式の表彰を行います。

【対象となられる方】

- ①昭和40年1月1日から昭和40年12月31日の期間に婚姻の事実が認められる方で現在配偶者がいらっしゃらない方。（死別・生別は問いません）
- ②再婚者の場合は再婚した日を基準とし、①に該当する方。
- ③町内に1年以上在住されている方。

上記の要件を満たされる方や詳しいお問い合わせは、芦北町社会福祉協議会までご連絡ください。

【締 切】平成28年1月29日（金）

【連絡先】総務課地域福祉係 ☎86-0294